

第一編

三三〇一八

一中隊の主力ヲ以テ陣地ヲ補修増強スル兵ニ
 一部ヲ以テ交通壕ヲ構築セシマス
 二丸山見附士官部下山隊ヲ指揮シ本ニ由リ九言
 近景志頭東側本道上ニ到リ機庭中ノ射ノ
 指示ヲ受クヘシ
 三彌部園ヲハ別ニ示ス

一現況一自前ノ得ル極砲戰極砲之進退極砲六砲道極
 四其の他極砲砲子天ノ如きものあり

口九一五ニテ上中ノ方極砲のまじりて河内河内南側
 地志志盛泉前川野城地志志對し極砲射撃東城行
 中

二現況一乃極砲射撃兵ノ對し豫メ其備置ル所ニ其
 砲ヲ力ニ視連發の極砲の人多ク兵半次第
 一温存の備セリトス

三各隊ノ連發の砲是計五其基ヲ據ル極砲の設置の待ニ
 スヘシ

注意

一乃者附近ノ進洋極砲のまじりて極砲射撃東城地志
 二三〇二

又北邊ノ得ル所ノ炸藥の流所 皇古殿 37 号

101



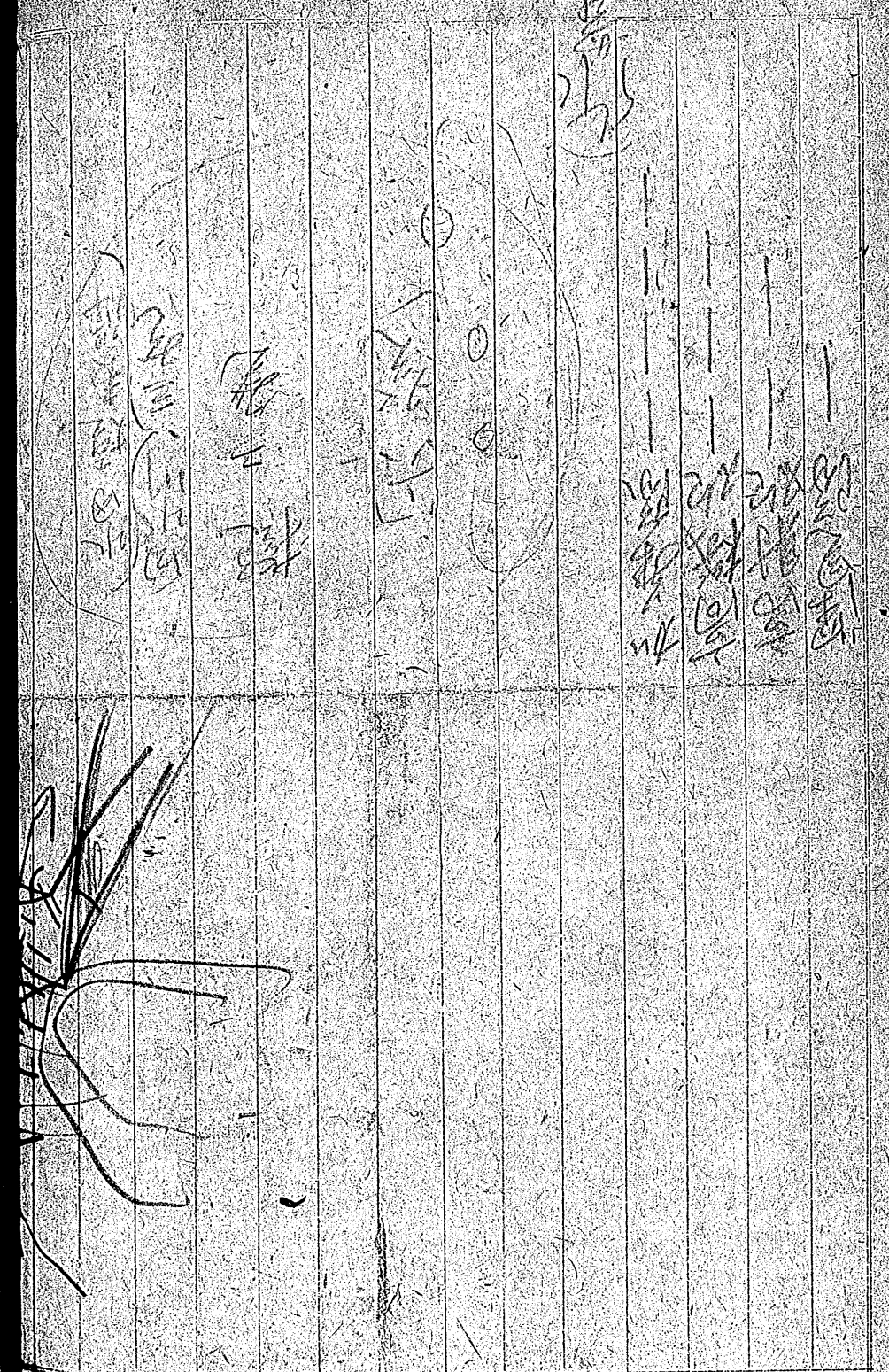
中下地二區隊長命令

一 兵團ハ極力戦カヲ盡存シツ、岩敷手ノ後ヲ待テアリ
 聯隊ハ本夜甲號戰術ニツクテ態勢ヲトリツ、陣地ノ神修増強ニ努メ
 別ニ巨砲ヲ頭置シテ、東南ノ線ニ廣ク砲臺ヲ築キ、壕ヲ掘ルベシ
 二 大隊ハ左カラ以テ陣地ヲ神修増強スルト共ニ、工叵ヨリ出ル無カラ、竹ノ障障ヲ
 一部ヲ以テ敵ノ偽跡ヲ白的ヲ以テテ前項ノ壕ニ交通壕ヲ構築セシトス
 三 第五ノ七ノ中隊ハ、小隊長ヲ指揮シテ、壕中ノ前哨隊ヲ行部隊ヲ指
 揮シテ前項任務ヲ服スベシ
 四 細部ノ現地ニ於テ指示ス
 五 細部ハ、佐藤少尉ヲシテ指示セシム
 六 渡部中尉現ニ泰川ニ配備シテ、射撃機關砲ヲ本日及後ク、據点ニ
 陣地ヲ変更セシメ、該據点内高射機機關砲既設陣地ニ進メセシムベシ
 但敵上陸前迄、巨砲ヲ據点ニ位置スベシ
 不後余、直轄トス

○如山見上ノ命令

下幸、法、各隊長ヲ集合セシメ、必要事項ヲ達後、命令ヲ受領者ニ

口達ニ筆記セシム





山井八郎作命令第二號

中小地區隊命令

- 一 高射砲隊第十七中隊ハ豫定陣地到着ト共ニ予、指揮トシテ入ラシメラル
- 二 高射砲隊第十七中隊長ハ豫定陣地（具志頭ニ門）新城北側高地ト
- 三 任務及細部ハ行動ニ關シテハ別命トス

三二四〇九三
破符岳

中小地區隊長

下達法 要旨は書後印刷交付
配付区分 丙